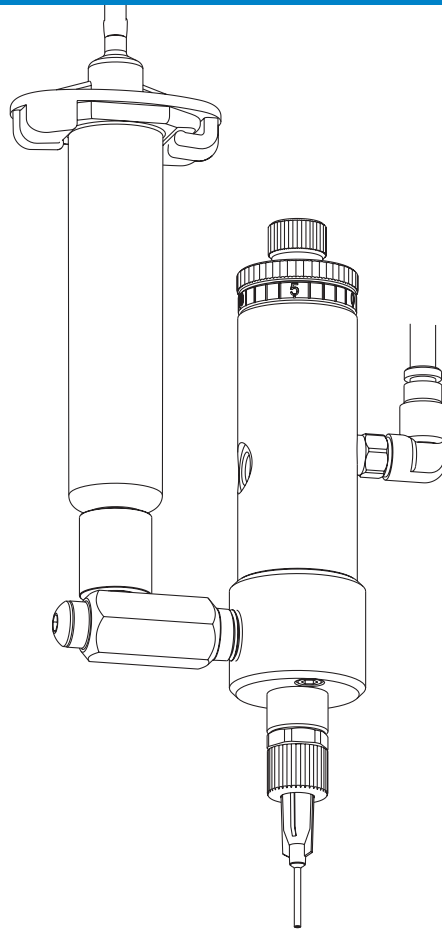


# ニードルバルブ741MD-SSシリーズ

## メンテナンス・パーツガイド



**重要！**  
このガイドは大切に保管してください。

このガイドは、メンテナンス  
管理者にお渡しください。

ノードソンEFDの取扱説明書のpdf  
ファイルは、[www.nordsonefd.com/jp](http://www.nordsonefd.com/jp)  
からダウンロードできます

# バルブの分解組立手順

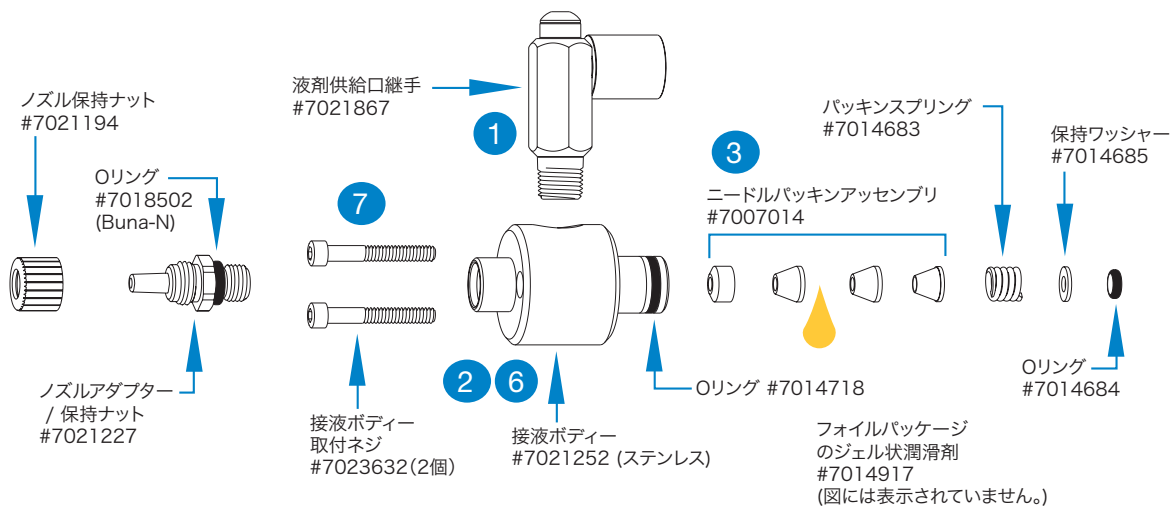
## ⚠ 注意

損傷を防ぐために、バルブは液剤吐出側から分解してください。

## バルブのメンテナンス

接液ボディーを完全に洗浄し、ニードルパッキンを交換するには、下記の手順で行ってください。

1. 液剤供給口とノズルアダプターを外す。
2. シリンダーボディーから接液ボディーを取り外し、Oリングを取り外す。
3. 接液ボディーからニードルパッキンを取り外すには、#7021552の工具を使用する。
4. 残っているパッキン、バネを全てニードルから取り外す。
5. 溶剤で湿らせた布でニードルをふきとり、メンテナンスキットに入っている#865ジェル状潤滑剤で潤滑する。ニードルパッキンアセンブリを潤滑し、組み立てる。
6. 潤滑された新しいOリングを接液ボディーに取り付け、シリンダーボディーにチャンバーを取り付ける。
7. 液剤供給口が正しい方向に向くように接液ボディーを回す。ボディー取付用ネジ(2個)を取りつける。トルクは、1.58N・mに設定する。
8. ノズルアダプターとシートアセンブリーを再度取り付ける。



## バルブの分解組立手順 (続き)

### ピストンとニードルアッセンブリー、 ピストンOリングの交換

9. ストローク調整リングを取り外す。
10. ピストン戻りバネとスラストワッシャーを取り外す。
11. スナップリングを取り外す。
12. ピストン / ニードルアッセンブリーを、小さいプライヤーを使ってバネ案内棒をつかみ、シリンダーボディから引き出す。ピストン / ニードルアッセンブリーは一つのユニットで、分解はできません。
13. シリンダーボディの壁を洗浄し、ピストンOリングを取り替える。汎用メンテナンスキットに入っている#865ジェル状潤滑剤で潤滑する。
14. 分解と逆の順番にバルブを組み立てる。

**注意:** パッキンスプリングを再度取り付ける前に、シリンダーニードル下部のOリングがもとの位置に戻っていることを確認してください。

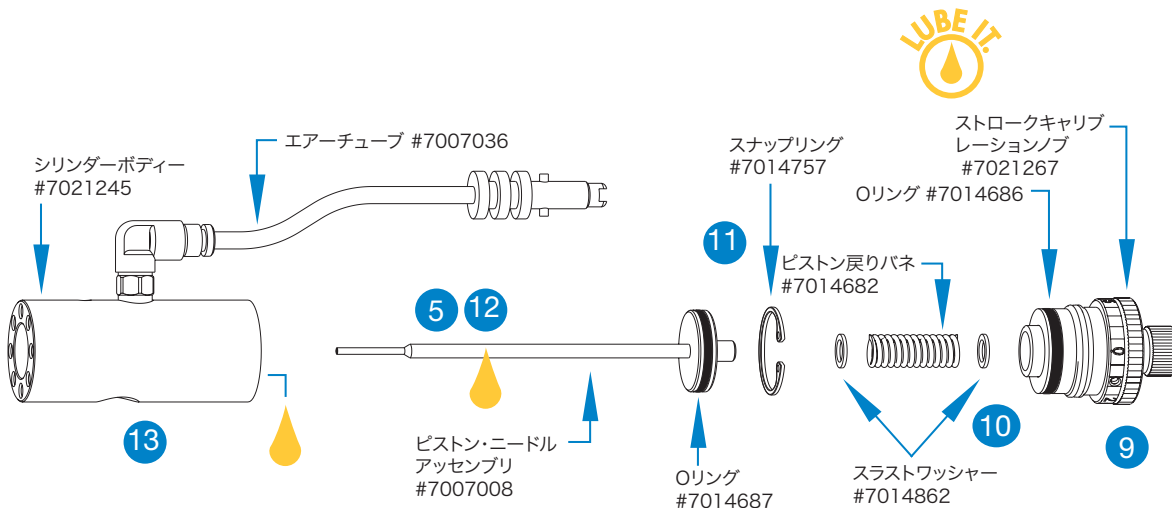
#### メンテナンスキット #7007030

全てのOリング、ニードルパッキンアッセンブリーと潤滑剤のキット

#### 必要な工具

6"モンキーレンチ  
スナップリングプライヤー  
パッキン抜き取り工具(#7021552)

部品番号	説明
7021233	741MD-SSバルブ



## トラブルシューティングガイド

### 液剤が吐出されない

- ・バルブ駆動エアの圧力が低すぎる場合、バルブは開きません。エア圧を最低でも0.48 MPa (70 psi)まで上げてください。
- ・液剤タンクのエアー圧が充分でない。エア圧を上げてください。
- ・ニードルストローク調整が閉じている。ストローク調整を開いてください。
- ・液剤が接液ボディーあるいは、ノズルアダプターに詰まっている。バルブを洗浄してください。
- ・ノズル保持ナットが完全に締まっていない。ナットを締めてください。

### 液垂れ

- ・ノズルアダプター / シートアッセンブリーを取り外し、ニードルを洗浄し点検してください。ノズルを取り替えてください。
- ・ゲージが22より大きいノズルは使わないでください。

### ドレイン穴から液剤が漏れる

- ・バルブ側のドレイン穴から液剤が漏れる場合は、ニードルパッキンが摩耗している可能性があります。ニードルパッキンを取り替えてください。

### ドットが一定でない

- ・ドットが一定でない場合は、バルブ駆動エア、シリンジ・液剤タンクへのエア圧が変動しているか、バルブ駆動エアが0.48 MPa (70 psi)より低い可能性があります。駆動エアが0.48 MPa (70 psi)以上であることを確認してください。
- ・バルブ開放時間は一定である必要があります。バルブコントローラーの出力が一定であるか確認してください。

## キャリブレーション

741MD-SSのストローク調整は、0の位置で調整され、工場から出荷されています。ノズルを取り替える場合、ストロークコントロールを再度調整する必要があります。

再調整をする方法は下記の通りです。

1. 現在のストローク設定の数値を記録します。
2. 調整ノブ(内側)を反時計回りに、1回転させます。
3. 新しいノズルを取り付け、保持ナットが完全にしまっていることを確認します。

## キャリブレーション (続き)

4. ストローク調整ノブ(外側)を0位置で止まるところまで時計回りに回します。
5. キャリブレーション調整ノブを、時計回りに止まるまで回します。これにより、ストローク調整は、0に調整されます。
6. ストロークを1.で記録したポジションまで再設定します。

ストローク目盛りリングを再設定、あるいは、0にリセットする必要がある場合は、下記の手順に従ってください。

- A. ノズルが取り付けられている場合は、取り外します。
- B. 小さいノブを反時計回りに、1回りさせます。
- C. 大きなノブを時計回りに、止まるまで回します。

もし、目盛の0がインデックスマークとずれる場合には、下記の手順に従って調整してください。

- D. 目盛りリングに付けられている小さい固定ネジを緩めてください。
- E. 目盛りリングをシリンダーボディーの0位置に合うまで回転させます。
- F. 小さい固定ネジを締め、目盛りリングの位置を固定します。
- G. ノズルを取り付け、調整手順3-5を行ってください。



ノードソン EFDは、世界40ヶ国に販売・サービス拠点を持っています。詳細は [www.nordsonefd.com/jp](http://www.nordsonefd.com/jp) をご覧ください

日本

+81-3-5762-2760; japan@nordsonefd.com

グローバル

+1-401-431-7000; info@nordsonefd.com

WAVEデザインは、Nordson Corporationの登録商標です。  
©2024 Nordson Corporation 7026831 v030724